

**平成29年度 文京区立金富小学校**  
**生きる力実現・学校カパワーアップ事業の成果と課題について**

平成29年度の「生きる力実現・学校カパワーアップ事業」を計画に沿って実施いたしましたので、取り組み状況及び成果と課題について報告させていただきます。

対応すべき課題	取組状況	成果と課題
教師の指導力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 校内研究において、年度当初の4月に講師による師範授業を行いました。</li> <li>また、年間6回、講師を招き算数科の授業の指導力の向上のために授業研究を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全教員が子どもの発想を生かした算数科の指導の工夫について研究し、互いに研鑽したことで、指導を改善する意欲が高まりました。また、教員の授業力の向上にもつながりました。</li> <li>• 子どもたちが、問題の解決に向けて主体的に学び考えを広げ深めるような授業を実現するため、来年度も、全教職員が算数科の研究を実施していきます。</li> </ul>
特色ある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 音楽の授業を充実させ、子どもたちに音楽を楽しむ基本的な力を身に付け、地域にある本格的なコンサートホール「トッパンホール」にて、2月16日と17日に音楽会「かなとみコンツェルト」を開催し発表の場をもちました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本格的なコンサートホールでの舞台発表を体験し、音楽を通して心を伝え合うことの喜びや感動を共有することができました。</li> <li>• 地域・保護者の方々にもご鑑賞いただき、一体となって、子どもたちの成長を確かめ音楽を楽しむことができました。</li> </ul>
確かな学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1～3年生の基礎学力補充教室を希望児童対象に、本校職員2人と外部指導補助員1～2人とで、年間24回「じっくり学習教室」を実施しました。</li> <li>• 夏季休業期間中の4日間本校職員と外部指導補助員3人によるサマースクールを、希望児童対象に開催しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一人一人に合った課題でじっくりと学習を進め、子どもたちの意欲を高めるとともに、基礎学力の算数と漢字の習熟を図ることができました。</li> <li>• 基礎学力の定着には、継続実施が必要であるため、次年度も、基礎学力補充教室として、保護者の方々に周知を図り継続していきます。</li> <li>• 希望児童が対象のため、意欲的に学習することができました。</li> <li>• 平常授業より少人数となり、一人一人にきめ細かく対応できました。また、3年生以上は、社会や理科の内容についても取り上げ、子どもたちの課題に応じた指導を行うことができました。</li> <li>• 今後は、より子どもたち一人一人の課題に応じた主体的な学習にしていくために、取り組む課題を複数準備するなど、子ども自身が自分の課題を選択できるような工夫に努めていきます。</li> </ul>

<p>伝統文化学習の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部の専門的な講師を招き、3年生は墨絵、4年生は琴、5年生は茶の湯、6年生は江戸手摺版画を体験し、日本の伝統文化に親しむことができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部の専門的な講師の方に指導していただき本物に触れたことで、どの学年も興味をもって体験活動に取り組むとともに、子どもたちがそれぞれの日本の伝統文化のよさを感じることができました。</li> <li>より主体的な学びにしていくために、事前学習で見通しをもって体験活動に取り組めるようにするとともに、体験後には、学びの成果や過程を振り返ることができるようにしていきます。</li> </ul>
<p>豊かな人間性の育成に関する取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>客観的な学級の実態を把握するために、4年生以上の学年で5月に心理検査 Q-U を実施するとともに、6月には、Q-U 検討会を実施し、4年生以上の各学級の分析結果から、それに応じた方策の検討を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちや学級について、心理検査の Q-U を用いて客観的な実態把握をするとともに、複数の教員で方策を検討したことで、学級経営の指導に生かすことができました。</li> <li>検査結果を、より学級経営、専科経営に生かしていけるように、引き続き、教員が分析結果や指導方法を共有し改善策の検討を重ねることで、指導の改善・充実を図るようしていきます。</li> </ul>
<p>いじめ対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1回目の心理検査から約半年後の11月に、4年生以上の学年で2回目の心理検査 Q-U を実施しました。</li> <li>11月には分析会を実施した。客観的な学級の実態を継続して分析・把握し、これまでの学級や専科における指導を振り返るとともに、子どもたちの人間関係を良好にし、いじめなどの問題の未然防止を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>半年後に2回目の検査をしたことで、担任や専科教員が取り組んできたことの効果を確認することができました。</li> <li>教員が学級集団様子と個々の子どもについて理解を深めることで、を努めることができました。</li> <li>教員が学級経営の中で取り組んできたことを振り返るために、半年ごとの検査を継続的に実施していきます。</li> </ul>
<p>確かな学力の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館のない2階でも、問題解決の過程で子どもたちが書籍を利用しやすくするために、2階に移動式のブックトラックを整備しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3階の学校図書館に移動せずに、2階の各教室の中で、子どもたちが自らの課題解決に向け書籍を選び利用できるため、書籍を使った調べ学習が効率的に進めることができました。</li> <li>低学年が調べ学習で使用できる書籍をさらに充実させることで、問題解決の過程を重視した授業の推進を図っていきます。</li> </ul>